

2024年(令和6年)2月2日(金曜日)



部品メーカートップインタビュー

24年の展望と経営戦略

— 中長期経営計画 策定し、さまざまな施策に「炎のスクラム」(2023年10月〜28年3月)をスタートされていますね。

小野有理社長 グローバルサプライチェーン崩壊の難局を切り抜

け、真の公器を目指し、持続可能な成長を描く新たなビジョン



小野 社長

「車と家を地球環境に資するものづくりでつなぐ」を掲げ、中長期経営計画「炎のスクラム」を

ダイヤモンドエレクトロニクスホールディングス

小野 有理社長

中長期計画「炎のスクラム」始動

は自明のこと。足かけ8年闘い抜

蓄電システムは東日本一円をネットするエネルギーサプライヤーのサイサンでも販売す

いてきた強靱(きょうじん)な意志と意欲はさらに激しく炎立って

得ることが今やらなければならぬことだ。3月末をめどにプラ

の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

いた時にこそ当社、そのパートナーが未来に

型設計・製造を担うダイヤクラフトの本社工場機能のうち、開発・製造機能を秋田工場

の来の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

た。昨年11月にお客さまと

型設計・製造を担うダイヤクラフトの本社工場機能のうち、開発・製造機能を秋田工場

の来の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

ま接点創造室を新設し

型設計・製造を担うダイヤクラフトの本社工場機能のうち、開発・製造機能を秋田工場

の来の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

た。お客さまとの接点

型設計・製造を担うダイヤクラフトの本社工場機能のうち、開発・製造機能を秋田工場

の来の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

を

型設計・製造を担うダイヤクラフトの本社工場機能のうち、開発・製造機能を秋田工場

の来の見える形を作り上げることに。増産は栃木工場で行っている。電子機器だけでなく全事業で今期のマイ

小野社長 23年度う、諦めずにやる執念

は、電子機器事業における販売減少の影響を受け、期初予想を下回

る見込みだ。ラグビーで例えれば、ノーポイント

を保持し、決めたことをやり抜く。お客さまとの接

点をお客さまの信頼を

を

を

を

を

を

— 各事業の拡大策 絶対なくならない。当社は、世界など、家庭におけるV2Hシステム、蓄電ユニット、太陽光発電を制御する多機能パワコン

は、お客さまのグロースはDC-DCコンバーターがある。電解コンデンサーレス技術

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ

を、耕運機や燃料技術は、耕運機や力工場のベトナム、タ